

『立川署ストーカー殺人事件にみる日本の警察のいま』

現場から考える

わたしたち警察ネットでは、『現場の警察官にとって働きやすい環境こそが、現場の警察官が地域の人々のために働ける基本条件』という考えから、現場の警察官のさまざまな相談に乗ってきました。ノルマ、裏金、物言えぬ上下関係などが現場の警察官を追いつめていることは明らかです。

日本の警察（官）の現状を知ることから問題を考えたいと思います。

1. 裏金告発妨害・国賠訴訟全面勝訴判決の報告

「記者会見妨害、不当な異動、勤勉手当の減額は県警本部長の命令だった！」

報告者 仙波 敏郎（愛媛県警警察官）

2. パネルディスカッション

『立川署ストーカー殺人事件にみる日本の警察のいま』

司 会 清水 勉（明るい警察を実現する全国ネットワーク事務局長）

パネリスト 原田 宏二（明るい警察を実現する全国ネットワーク代表）

黒木 昭雄（ジャーナリスト、元警視庁巡查部長）

伊藤 博一（フリーライター）

■ 日 時 2007年11月17日（土）

午後3時20分～5時30分（開場：午後3時）

■ 参加費 無料（但し、カンパは大歓迎！）

■ 会 場 TKP四谷第1会議室（40名収容）

東京都新宿区四谷1-8-6 ホリナカビル 302号室（四ッ谷駅から徒歩2分）

<地 図>

